大分市報

発行所 大分市役所
編集兼発行人
大分市役所代表者
辛島公一郎

新大分市発足一周年を迎えて

大分市長　安東玉彦

昨年三月全市民待望のうちに誕生した新大分市も来る三月十日で満一カ年になります。文字どおり歳月のたつのは早いもので今ここに私はただ忙しさの中に夢のように過ぎ去つた過去一カ年の歩みを回顧して実に深い感慨にふけるのみであります。

私が合併後初代市長に就任するに当つて深く心に誓つたことは、ただわが大分市を明るい近代的産業都市として発展させ市民福祉の向上をはかることにあり、その一大目標に向つて渾身の努力を捧げるということでありました。

この目的を達成するためにはまず合併六市町村が小異を捨てて大同につき、それぞれ融和協調してその建設に参画し、各地域の特性に応じた機能をじゆうぶんに発揮しつつ新しい産業基盤の育成と生活環境の向上をはかることにあつたのであります。

爾来私は今日まで一年の間ひたすら大大分市建設を念じ内外に向つて及ばずながら最大の努力を傾注してまいつたつもりであります。

殊に内政面では六市町村を打つて一丸とする事務能率向上のためその機構整備を断行して地域住民に直結した市政の実現を念願し努力してまいりました。

外政面では特に新産都地域指定実現のため挙県一致の運動を展開し、県を始め関係各位の非常なご協力の下に昨年七月ようやくその内定を見、遂に本年一月三十日に至つて全国にさきがけて本指定を受けるに至りました。これは全く市民各位ならびに挙県一致の協力援助の賜で深く感謝いたしておるところであります。

更に四十一年には第二十一回国民体育大会が大分市を主会場として開催される予定となつており、新産都市建設と共にこの国体受入態勢整備のために市の総力を挙げてこれに当つている現状であります。

国体の中心会場となる陸上競技場は既に第一期工事に着手しており、又新産都の都市計画と国体とに深い関連のある中島十条通りから今津留に通ずる大分川架橋及びこれに連携する四十米通りの建設も目下着々として進行中であります。幸いに最近におけるわが大分市の躍進振りは実に目ざましく僅に一年という短期間であるにも拘らずその進歩発展振りは全く隔世の感があります。

人口の増加はもちろんですが、まず新築家屋の増加は著しく、特に大分駅前、昭和通りには鉄筋高層建造物が急ピッチに建ち、既に鶴崎地区臨海工業地帯第一号埋立地には九州石油のマンモスタンクが林立する壮観は正に躍進大分を象徴する観があります。このように建市一年例えて言えばまるでよちよち歩きの誕生を迎えたばかりのみどり児のような大分市ではありますが、前途には実に輝しい未来が待つております。その明るい大分、栄える大分市のこれからにもいろいろと苦難の道、いばらの道は避け得られないと思いますが相共に如何なる苦しさにも堪え、楽しい明るい大大分市建設のため邁進しなければならないと存じます。

一周年の記念すべき日に当つて更に覚悟を新にし市民の皆様のご協力を深くお願いする次第であります。

写真＝大分市の発展を象徴する昭和通り

市政1年のあゆみ

・・3月・・
- 10日　新大分市開庁式　上田保氏市長職務執行者に就任
- 〃　大南地区稚蚕、壮蚕飼育所竣工
- 11日　合併後初の大分市議会開催
- 30日　大分市長選挙執行
- 〃　判田小学校給食用リフト工事ならびに敷地整地工事竣工
- 〃　大南地区小中田水路改良工事竣工
- 31日　初代市長に安東市長就任

・・4月・・
- 5日　大在有線放送　電々公社回線に接続
- 10日　鶴崎消防署竣工
- 15日　老人会館開館
- 25日　下郡工業団地造成事業着工

・・5月・・
- 1日　坂ノ市佐野簡易水道完成
- 2日　助役（田島諄一氏）収入役（森真多喜氏）を任命
- 19日　第8回大分市民体育大会

・・6月・・
- 1日　大分地区中央部新住居表示実施
- 17日　鶴崎本町土地区画整理事業着工

・・7月・・
- 4日　長雨による農作物被害対策協議会結成、農業経営資金、自作農維持創設資金、付けなどを決める。
- 7日　植田地区農薬空中散布試験実施
- 8日　植田鉄橋完成
- 11日　新産都　閣議決定
- 15日　市機構改革4部1局を設ける

・・8月・・
- 1日　光吉浄水場給水開始水不足解消
- 11日　大南地区昭和37年度公共土木施設災害復旧工事竣工
- 16日　植田小学校プール竣工
- 20日　大南地区昭和136年度公共土木施設災害復旧工事竣工

・・9月・・
- 3日　市営鶴崎有線放送事業竣工（本年4月1日から電々公社回線に接続）
- 9日　第16回県民体育大会に優勝
- 30日　金池小、大道小、南大分小、滝尾小改築工事、津留小増築工事着工、小佐井小改築工事竣工

・・10月・・
- 7日　全国市長会新産都協議会を結成　安東市長副会長に就任
- 8日　上野丘中学校プール竣工
- 15日　坂ノ市久土簡易水道竣工、大東中学校屋内体育館新築工事着工
- 25日　賀来小学校改築工事竣工
- 28日　竹中小学校給食場竣工

・・11月・・
- 9日　日豊線復線化工事着工
- 16日　西独大統領一行来県
- 23日　大南地区昭和38年度公共土木施設災害復旧工事竣工
- 29日　国体事務局を強化、事務局長に田島助役を任命　設災害復旧工事竣工
- 30日　大南地区市道舗装工事竣工

・・12月・・
- 1日　北九州地区と即時通話開設
- 〃　大在地区産業文化祭
- 11日　坂ノ市地区農産物品評会
- 15日　坂ノ市小学校改築工事竣工
- 〃　大南地区市道舗装新設工事竣工
- 20日　滝尾森岡山配水池築造工事着工
- 〃　大南簡易水道改修工事竣工
- 〃　大南有線放送改修工事竣工
- 21日　新生養護学校増築工事竣工
- 26日　坂ノ市上水道第3期工事着工
- 30日　坂ノ市中学校増築工事着工

・・1月・・
- 1日　高崎山駐車場完成使用開始
- 7日　津留都市改造街路築造工事着工
- 8日　臨海40メートル道路大分川橋架設工事着工
- 9日　大分地区新産都市町長協議会結成、安東市長会長に就任
- 21日　国体陸上競技場建設工事着工
- 26日　京阪神地区と即時通話開設
- 30日　大分地区新産都正式指定
- 31日　滝尾第4、第5市営住宅新築工事竣工

・・2月・・
- 7日　大分地区新産都建設促進大会
- 17日　滝尾中学校災害復旧工事竣工
- 18日　市建設公社木の上住宅団地造成事業着工
- 21日　大分市暴力絶滅協議会を結成、安東市長会長に就任

・・3月・・
- 1日　鶴崎地区金谷、猪野市営住宅完成
- 〃　東京との即時通話開設
- 10日　合併1周年記念式典

◎「一月末の大分市の人口」は次回に掲載します。

大分市建設公社　初の事業　植田　木ノ上団地を造成

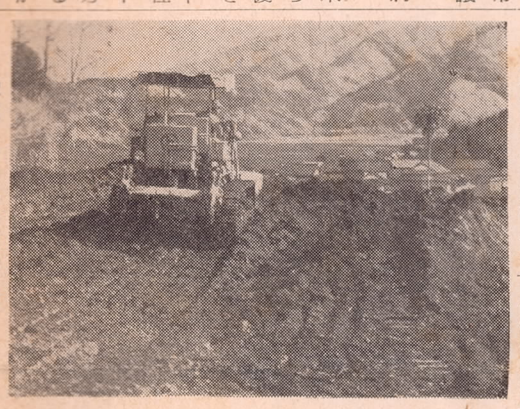
財団法人大分市建設公社の木ノ上住宅団地造成起工式が十八日午前十時から現地で行われました。式には安東大分市長、八坂大分市議会副議長はじめ、地区市議会議員、地主代表ら約六十人が出席、神事のあと、安東市長がくわ入れをしました。

この住宅団地は市内植田地区木ノ上植田小学校西北の台地にあり市の中心部からバスで二十分前後のところで、城南団地とならんで新産業都市大分市の新しいベッドタウンとなります。こんど同公社が購入した土地は約二万平方メートル（六千坪）、総事業費二千万円で六月末までに宅地に造成するすが、市営住宅を建てるか分譲住宅にするかは未定です。

この計画に当つた財団法人大分市建設公社は昭和三十六年八月に一般住宅難緩和のため、できるだけ格安に宅地が手に入るように、また、工場用地の造成確保などを目的に設立されたもので、実際の造成事業は今度がはじめてです。また新産業都市建設に伴い住宅不足が深刻になつている上に公害のない環境に住宅を希望する人がふえたため、今後は一般住宅づくりのため小規模団地の宅地造成建設に力を入れていく方針。

同公社理事長安東市長も「木ノ上団地を機会にこれから郊外のベッドタウンづくりをどしどし進めたい」といつています。

宅地造成のあとは十一月ごろから住宅の建設にとりかかる計画で



写真＝着々進む造成工事

花と明るい町づくり

市内の美化運動はじまる

新大分市が発足してはやくも来る三月十日で満一年を迎えます。市ではこの満一周年記念を契機に「花と明るい街づくり」の運動を全市にわたつて展開する計画をたてました。

ご承知のように大分市は新産業都市の指定をうけ、その躍進が約束されております。加えて昭和四十一年には天皇　皇后両陛下をお迎えして栄ある国体が本県で開催され、その開会式場を始め各種目にわたる競技が本市で催されるため全国から多数のお客さんが訪れる予定です。

そこでこれを受け入れる大分市としては全市中を花で飾り、また塵一つない清潔な環境を建設し、ことばも態度も立派な明るい大分にしたいというものです。

市では今後各町内ごとに或は各種団体でとにこの運動についての話し合いの会を持つていただき、逐次具体化していく予定です。

市民の皆さんの積極的なご協力をお願いします。

引揚者国債担保に　事業資金を貸付け

引揚者国債を担保とする生業資金の貸付けが本年三月で打切られる予定です。借入希望者でまだ申請をしてない方は引揚者国債と給付金受領の印鑑をもつて三月十日までに市社会課または支所民生課にお申込み下さい。くわしいことは市社会課または支所民生課にお問い合せ下さい。

遺族給与金の切替

援護法の一部が改正され遺族給与金（五カ年間の有期）が昭和三十八年十月以降は遺族年金として取り扱われることになりました。

該当者は関係書類（①死亡者の死亡当時の戸籍謄本一通②受給者の戸籍謄本一通③遺族給与金証書）と印鑑をもつて市社会課福祉係または支所民生課にお申し出下さい

一周年を迎えた新大分市

3月10日　記念行事を行う

三月十日は新大分市が誕生してちようど一年目。昨年三月十日新産業都市建設という大目標に向つて大分鶴崎など六市町村が合併して満一年になるわけです。

市ではこの日を記念して、三月十日には午前八時と午前十時に花火を打ち上げ、これを合図にいろいろな記念行事を行うことにしています。市民の方も各戸に日の丸の旗を掲げ、この日をお祝いし大大分市の発展を祈りましよう。

(一)三月十日の行事

①記念式典　午前十時から県庁正庁ホールで県知事、県選出の国会議員、旧六市町村長等四百名を招待して開催する。

②花植　「花と明るい街づくり」運動の第一歩として市長が記念式典終了後昭和通り交差点、市役所庭に花を植える。支所では支所長が支所の庭に植える。

③記念植樹　花植えに引きつづいて本庁前に月桂樹、支所の庭にきんもくせい、市内の小中学校に月桂樹など約六十本植樹する。

④小学生鼓笛隊パレード　午前十一時に県庁前に集合し市内の目抜き通りをパレードする。参加児童は二千三百名。支所管内は地区でとにパレードする。

⑤自衛隊音楽隊パレード及び編隊飛行　音楽隊は式典終了後県庁正庁ホールで演奏し、市中をパレードする。編隊飛行は式典中市の上空を飛行する。

(二)その他の行事

①国体公開演技の発表会　昭和四十一年大分国体で行われる幼稚園、小中高校、婦人会、鼓笛隊の演奏などの公開演技の第一次発表会を三月二十日午後一時から県体育館で開催する。

②「新大分市」の記録を発行　新大分市誕生一周年を記念して旧六市町村の様子や合併までの経過、知事や旧六市町村の感想を集録した記念印刷物を発行する。

③記念造林　市内神崎の市有地約二ヘクタールにすぎやひのきを植林する。

中小企業に融資制度

市では中小企業者の事業資金援助のため融資制度を設けています。融資の種類は、特別小口と経営合理化資金（大口）の二種類で、融資枠も充分ありますので、ご希望の方は市商工課、または各支所に申し込んで下さい。ただし経営合理化資金と利子補給制度は大分地区のみ。

◎特別小口融資＝市内で一年以上営業し市税を完納しているものに貸付けます。金額は十万円以内（鶴崎、大南地区は二十万円以内）。利率は日歩二銭五厘、保証料日歩三銭で保証人は二名以上。担保は不要

◎経営合理化資金＝大分地区で二年以上営業し市税完納者に貸付ます。金額は二十万～百万円で利子は普通貸付金と同じ。保証料は日歩三銭。保証人は二名以上で担保は原則として宅地、建物が必要。

なお設備近代化のための借入金については利子補給制度（大分地区のみ）がありますので申込むこと

暴力絶滅協議会が発足

大分市

暴力のない明るく住みよい町を建設

会長に安東市長

大分市暴力絶滅協議会の結成大会が二月二十一日午前十時から商工会館ホールで開かれました。

大会には安東市長ら発起人をはじめ市関係者、商工会議所、防犯協力会、土木建設業者、交通業者、商店街、料飲業者、旅館、遊技場、質屋などの組合、それに自治委員連合会その他市内各界の代表者約六百人が出席して「住みよい町づくり」への関心は強い盛り上りをみせていました。

この日はまず十日に開かれた暴力絶滅協議会の発起人会を代表して安東市長、原口警察署長がそれぞれ「わたくしたちの町からいかなる暴力をも追放しましょう」とあいさつ。このあと田尻県参事、関東管本部長、金子検事正ら来賓の力強い励ましのことばがありました。つづいて草本商工会議所会頭を議長に選び議案を審議、まず「大分市は文教都市で、暴力が横行して目に余るということはありませんでしたが、新産業都市として工業都市に変わりつつあり、暴力のはびこる素地はじゅうぶんあります。このさい、先手を打って小さな暴力といえども許すことなく一掃し、暴力のはいり込むすきをなくしましょう。そのためには警察の取り締りと並行して二十万市民が勇気をもって団結し、強力な暴力絶滅体制をつくりどこまでも明るく住みよい町をつくっていきましょう」という基本方針を満場一致で可決、会長には安東市長が就任しました。

今後の具体的な運動として①鶴橋たもと鶴崎駅前など五ケ所に防犯塔を設置する②商店街十五カ所に暴力絶滅の横断幕を張る③市内各地に立看板を立てる④チ・シを各世帯に配布する⑤会社、事業所、営業所などに防犯日誌を備えていただく⑥情報提供者、協力者を表彰するなどを行い、暴力のない明るく住みよい町の建設にのり出すことになりました。役員はつぎのとおり。

◇会長＝安東市長◇副会長＝川上市議会議長、草本商工会議所会頭、有松大分地区連合防犯協力会長、八坂鶴崎地区防犯協力会長、桑原大分地区婦人団体協議会理事長◇事務局長＝片山市民部長

写真＝暴力絶滅協議会の結成大会

「カ」と「ハエ」のいない町づくりなどを決議

大分地区衛生組合臨時総会

大分地区の衛生組合臨時総会が二月二十一日百五十名の衛生組合長が参加して開かれました。

幸野衛生組合連合会長、安東市長の挨拶のあと、昭和三十九年度の活動方針案を審議し、昭和四十一年の大分国体にそなえて、生活環境を整備して美しくすることを目標に、「はえ」と「か」のいない明るく住みよい町づくりに乗り出すことになりました。

このあと地区の関係者と衛生組合長の間で意見交換があり、下水溝の整備促進、文化住宅の衛生組合組織の確立、町内（やぶ入り）の清掃などを申し合わせました。

なお三十九年度の活動方針の大要は次のとおり。

・市と衛生組合が主体となって、各種団体の協力を得て衛生知識を普及し全市民が参加する運動に盛り上げる

・各衛生組合は清掃日を設定して家庭内外の清掃を習慣化し、薬剤散布による昆虫駆除につとめる。

・市では衛生班を強化し、公共面の清掃運動を強力に推進し、衛生の徹底ほかパトロールを強化し、厳しく取り締ることになりました

写真＝大分地区衛生組合臨時総会

・駆除や食品取扱店の衛生指導を行う。

・野ガメの緊急整備として市の指示に従って野ガメにふたした場合は、その経費の三分の一を補助金として交付する。

わたしたちの町ではどんな花をどうしたら美しく咲かせることが出来るか、今回から種をまく時期に従って月に二、三種ずつとりあげてみなさんといっしょに勉強してみましょう。

これからみなさんに紹介する草花は大分市の風土にあったもの、繁殖が容易で自生力の強いもの、花が長く美しく楽しみ深いものといった点を基準に十五種ほど選んでみました。

◎春まきの草花、くじゃくそう、ひとよろまき、きまくらばなっせんか、きんぎょそう、かすみそう、かつこうあざみ、はなほうきぞうもようびゆ

◎初夏まきの草花、はぼたん

◎秋まきの草花、るりちょうちょう、ひなぎく、さんしきすみれきんせんか、せいようせきちく、やぐるまそう。

◎くじゃくそう

きく科の花で別名マリーゴールドフレンチともいいます。

花壇　草花の作り方　くじゃくそう（一）

一回の移植をします。そして四月中旬に第十センチ位で露地に第二回の移植をします。このときに株間十五センチ位で花壇に植えかえます。

植えかえる穴はやや深めに掘り底に鶏糞を一つかみ入れ、乾燥しておれば穴に水を入れてから苗をやや深めに植込んで下さい。

花壇はいつも見廻り、花の咲き終ったものは摘取り、ときどき除草や肥料、灌水、中耕をおこたらないことが大切です。

くじゃくそうはどんな花とも調和しますが、特にさるびあ、あげらたむ等の色彩に敏ちょく調和して美しい。

生ワク投与の受付

大分、植田、大在坂ノ市の四地区で

先月二十四日から市内各地区ごとに生ワクの投与を実施しましたが病気その他の都合でまだ投与を受けてない方のために、大分、植田、大在、坂ノ市の四地区で希望者は三月十日までに市衛生課または支所衛生係にお申込み下さい。実施時期は三月中旬の予定ですが決定次第申込者あてに通知します。

ごみ箱、立看板など撤去

若松通り　道路を広く使う運動

「道路を広く美しく使う」運動の第一歩として、市では二月二十一日若松通りのゴミ箱、立看板等を撤去しました。これは若松通り商店街みなさんのご協力を得て実施したもので、このため特に電車通り入口は見通がえるように美しくなりました。市では今後も大分土木事務所、警察署と連絡をとりながら、市中心部から逐次この運動を展開していく計画です。市民みなさんの理解のあるご協力をお願いします。なお同地区のごみはポリエチレンの容器を購入していただき、それにより回収しますので、今までよりは早やくごみの回収ができるようになりました。

写真＝ゴミ箱の撤去

県立ろう学校小学部入学考査

三月十三日

大分県立ろう学校では同校小学部へ入学する子供さんの身体検査など入学考査を三月十三日午前十時から行います。耳の遠い方、ことばの不自由な子、その他言語障害児をお持ちの方は返信用切手をそえて大分市大道町二丁目大分県立聾学校へお申込み下さい。なお毎日午後から各種のご相談に応じる教育相談室が開かれておりますので保護者同伴のうえおいで下さい。

従業員の心得「店員学校講座」を開設

大分市、大分商工会議所共催で来る三月十一日から二日間、従業員を対象にした「店員学校講座」を開きます。これは特に新卒業者で就職された方または就職してまもない方を対象にした講座で内容も従業員の心得、接客態度、商品知識、電話の応対、包装の仕方など従業員としての基礎的な知識が豊富にもりこまれています。従業員の方その他希望者はこの機会にぜひ参加下さい。受講料は無料です。また店主の方も従業員の方々が出席できるようご協力下さい。

・日時　三月十一日（水）十二日（木）午前九時から午後四時まで

・場所　町村会館　三階ホール

・講師　通産省中小企業巡回診断員　鴨志田　敏治先生

・申込用紙　市商工課、商工会議所業務課、各商店街会長宅に準備してありますので利用下さい。電話でも結構です。

・申込　市商工課（②六一一一）大分商工会議所業務課（②二一七六）

・締切　三月九日まで

東京へ　ダイヤルで！

直通電話になりました

（3月1日から）

飛行機で2時間汽車で18時間でも電話はあなた自身のダイヤルで東京の人とお話できます。時間のムダも旅のつかれもありません　申込は市外局番　03へ

ガールスカウト指導者養成講習会

参加申込は三月十日まで

市教育委員会では規律ある集団生活と自由で楽しい野外生活を通じて少女達の健全な心身の発達を図るガールスカウトの指導者養成講習会を開きます。多数参加して下さい。参加希望者は二月十日までに氏名、年令、住所、連絡先を明記の上市教育委員会社会教育課（大分市金池町中央公民館内、電②一四九三八）にお申込み下さいますので、このときに株間十五センチ（二十センチ位で花壇に植えかえます。

○ところ　大分市牧　護国神社

○資格　大分市に居住しガールスカウト運動に理解と興味をもつ十八才以上の女子で将来ガールスカウトの指導者になろうとする方または小中学校教員

○携行品　洗面具、筆記用具、ロープ二〇～四メートル（準備できる方だけでよい）糸、針、はさみ、ナイフ、ハトロン紙、古新聞十枚、シーツ、ハイキング準備（軽装のこと）

○講習内容　ガールスカウト教育の概要と歴史、スカウトの教育組織と具体的指導方法、野外生活

○資格認定　全課程を修了すればガールスカウトのリーダーの資格がとれます。

○経費　五百円（主食、副食代その他雑費）

○申込　三月二十日早朝十一時

津留土地区画整理委員の立候補者きまる

三月九日熟行の津留土地区画整理審議会委員の立候補の届出が二月二十四日締め切られ次の方が立候補しました。（敬称略）

・土地所有者　三重野等次、三重野隆、堤隆美、橋本初夫、池辺保、岡村義夫、分藤直喜、大野章司、池辺九州男、江上仁三郎、讃岐辰巳、河野佐大男、桑原亀男、足立光、分藤健平、河野倉喜、塚永次男、幸野駒男、植木忠治

・借地権者　冨屋一平（借地権者については、定員一名につき無投票です）

なお次の人は投票できません。㈠投票を代理で行う方㈡不在投票を行う方㈢法人の指定するものの証明書をもたない方㈣選挙人名簿に記載されていない方㈤選挙の当日権利がなくなった方㈥卓学投票を行う方㈦相続登記未済の相続人で代表者選任届をしなかった方。

三月のおかあさん教室

毎週土曜日

市衛生課では三月のお母さん教室を毎週土曜日、荷揚町六番浄安寺で午後一時三十分から四時まで開きます。とくにこれからお母さんになる方、結婚する女性の方、また新婚家庭で計画出産を望む方妊産婦とその家族の方はぜひご出席下さい。受講料は無料、講習内容は妊娠の成立、性器の衛生、分娩の説明、無痛安産、分娩の準備、木浴と衣類、育児指導、栄養、家族計画などです。なお一教室は四回で終了です。

ありがとう

ひまわり幼稚園児の善意

去る二月七日ひまわり幼稚園（園長川原隆夫氏）の鹿野先生が「何かの役に立てて下さい」と衣類約百五十点をもって市母子相談室を訪れた。これはひまわり幼稚園の園児たちが自分たちも何か人によろこばれることをしたいという善意が実つたもので、寄せられた衣類はまだ新しくすぐにも使えるものばかり。係は早速市母子会に連絡し恵まれない家庭に配分しました。

郵便物のあてもは正しく

配達局名を次のように書いて下さい。

大分市○○局区内○○町字○○○番地

○○方

○○○○　様

新大分市となつてやがて一年になりますが、当市内あての殆んどの郵便物には市名の次に大字あるいは小字が書かれているため市内九局の配達局（鶴崎、大在、坂ノ市、判田、戸次、吉野、竹中、植田）の正当の送り先がわからず、そのため郵便物は遅れたり、または不明で差出人へ返送されたりしています。配達局名を忘れずに、また「あて名は正しくはつきり」と書いていただくようお願いします。

第21回市民映画劇場

「今日もわれ大空にあり」を指定

第二十一回市民映画劇場に「今日もわれ大空にあり」が指定されました。この映画は超音速マッハの世界に生きる若いパイロットたちの友愛と闘魂を描いた家庭向きの娯楽編です。